

お知らせ

高 校 教 育 課

担 当 者 森川・大塚

連絡先 内線 4842・4843

国際的な舞台を経験した県立高校生が知事を表敬訪問します ～Stanford e-Japan 最優秀賞、One Young World グローバルサミット参加～

今年、国際的な舞台で貴重な経験をした2名の高校生による知事の表敬訪問が、次のとおり行われますので、お知らせします。

記

1 日時 令和6年10月4日(金)17:00～17:30

2 場所 県庁3階 知事室

3 訪問者 ○「Stanford e-Japan」最優秀賞受賞

県立岡山朝日高等学校 第3学年 門田 悠孝(かどた ひさたか)

副校長 安東 知之

指導教諭 村井 容子

米国スタンフォード大学が日本の高校生に提供している、オンラインプログラム「Stanford e-Japan」の2023年度秋学期を修了した生徒約30人のうち、最優秀成績者3人に与えられる「the Fall 2023 Stanford e-Japan award」を受賞。今年8月4日～8日にスタンフォード大学を訪問した。本県の高校生が最優秀に選出されるのは、2019年度以来2度目である。

○「One Young World グローバルサミット 2024」参加

県立倉敷南高等学校 第3学年 小方 ひより(こがた ひより)

校長 平野 わかば

令和6(2024)年9月18日～21日に、カナダのモントリオールで開催されたOne Young World グローバルサミット2024に、岡山県の高校生の代表として参加した。本生徒派遣にあたっては、岡山大学の協力を得て、派遣枠の確保、生徒の選考等を行うとともに、参加費や渡航費について県教育委員会で支援しており、昨年度に続き、2回目の派遣である。

4 次第 (1)学校からの生徒紹介

(2)生徒からの報告

(3)知事からの挨拶

(4)記念品贈呈

(5)記念撮影

[参考]

○「Stanford e-Japan」について

スタンフォード大学の国際異文化教育プログラム(SPICE)が2015年から日本の高校生を対象に、全英語で提供している日米相互文化理解を目的とした講座であり、春季(2月~6月)と秋季(10月~2月)の年2回実施される。

全国から選抜された30名の高校生がオンライン上でバーチャルクラスを形成し、様々な分野の専門家によるライブ講義を受講し、クラスメイトとディスカッションを行い、与えられた課題に取り組む。プログラム終了後には、すべての課題を総合的に評価され、各季で最優秀の3名が選出され、スタンフォード大学を訪問する機会が与えられる。

○「One Young World(OYW)グローバルサミット」について

世界196ヶ国から各国を代表する次世代の若手リーダーたち(18~30歳)が一堂に会する、「ヤングダボス会議」とも呼ばれる世界最大級の国際サミット。参加者は、地球規模の様々な課題を解決するため、4日間に渡ってスピーチやプレゼンテーション、パネルディスカッション、ワークショップ等を行う。

参加者にはサミット終了後、「OYWアンバサダー」の称号が与えられ、長年に渡り世界的な人脈やネットワークを広げることができる。